

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学年	備考
書道 I	2	1	選択必修	普通科	

1. 科目概要および目標

《概要》

書道は「漢字仮名交じりの書」、「漢字の書」、「仮名の書」の三つの分野に分かれ、特に「漢字の書」と「仮名の書」においては古典の名跡をもとに習う臨書であり、用筆や運筆、字形や全体の構成など基本的な技法を習得する。

《目標》

書道の幅広い活動をとおして、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

2. 成績評価

授業態度、提出物、定期テスト等により総合的に評価する。

授業態度、提出物 70%	授業の課題等 20%	夏季休業中の宿題 10%
-----------------	---------------	-----------------

3. 使用教科書・教材

《教科書》 教育出版 書道 I

4. 授業の展開と形態

- ・単元の目標を把握させ、解説・指導を行い、練習ののち清書をする。
- ・授業のまとめとして自己評価・相互評価を行う。

5. 学習方法

実技・・・楷書、行書、仮名、漢字仮名交じり、篆刻
練習、添削を行い作品内容の向上を図る。

鑑賞・・・書道展入賞作品や名筆古典書をビデオで鑑賞し、本物の芸術を味わう。
鑑賞する事は自らも豊かになり、書写表現にもその豊かさが表れる。

6. 履修上の留意点

(1) 科目選択をする際、考慮すべき事項

- ・教材(墨、紙(半紙・半切、パネルなど)は、学校で一括購入をする。
その際教材費は、新学期に納入させる。
- ・用具(硯、下敷き、文鎮、墨池、)は、書道教室の物を使用させる。
- ・書道Ⅰを履修した者は、二年時に書道Ⅱを選択することができる。

(2) 就職・進学試験等と関連しての注意事項

- ・毛筆・硬筆書写検定(文部科学省後援)3級以上の合格を目指す。
- ・県内、県外の書道展出品・入選を目標とさせる。